



設計工房 MandM (エムアンドエム) 丸谷芳正 & 文恵

〒933-0002 富山県高岡市吉久 2-7-33

電話 & FAX 0766-84-0149

http://www.kobo-mandm.com

Email: maruya@kobo-mandm.com



- 麻 101small 共
- 革 201 small 共
- 革 202
- 革 203
- 1032



- C568
- C580
- C574
- C577
- C572

たためる椅子 small 張地 (5色)

- 1033
  - 1038
  - 1040
- たためる椅子 張地 (5色)

「たためる椅子」とは吉村順三(建築家)発案の椅子であり、座面を持ち上げ左右の脚が和服のように重ねてたためる休息用の椅子のこと。必要な時に必要な数だけ取り出す座布団のように使えるのが特徴で、限られた空間を有効に使ってきた日本人の生活を意識したものであり、生活をデザインした椅子とも言えます。気が付かない人も多いのですが、木の蝶番を使用していることも特徴のひとつです。私の工房でたためる椅子をつくり始めて30年以上が経過しました。宣伝はろくにしていなのですが、ここ2、3年注文が増えてきているのは、きちんと座れてアウトドア用でも、脇役でもない、メインの家具として使える折りたたみタイプの椅子が昨今少ないからかもしれません。

### たためる椅子は生活をデザインした椅子

たためる椅子 120,000円 (張地タイプ)  
120,000円 (革タイプ)  
110,000円 (麻タイプ)

2脚用スタンド 20,000円

●W575×D560×H700 (SH360)

折りたたみ時 W595×D115×H805

●木部：ベイマツ (7kg) または 吉野杉 (6kg)

たためる椅子 small 88,000円 (革タイプ)  
80,000円 (麻タイプ、張地タイプ)

small 2脚用スタンド 18,000円

●W500×D489×H660 (SH385)

折りたたみ時 W514×D103×H790

●木部：アルダー (5kg)

たためるサイドテーブル 88,000円 (ベイマツ)

●W600×D600×H320 (折りたたみ時 H70) (5kg)

※価格は消費税、送料別途

